

## 第35期第21回常任理事会議事録

日 時：2010年5月23日（日）17時00分～18時30分

会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター（センター棟409）

出席者：新野，藤谷，石田，岩崎，里村，田中，中島，中村，藤部，以上9名（常任理事現在数13名）

欠席者：近藤（裕），近藤（豊），佐藤，中本，以上4名

その他の出席者：鈴木，田沢（事務局）

### 議 事

1. 第35期第20回常任理事会議事録の確認

2. 第35期第11回理事会議事録の確認

3. 会員の加入・退会

新入会員20，退会3を全会一致で承認。2010年5月19日現在，会員数3,921名で通常会員は1,096名。

4. 2010年度総会について

総会の進行について検討し，参加票の意見に基づき議論した。

5. 各委員会からの報告

庶務…転載許可

1) Australian Institute of Marine Science のJanice M. Lough 氏からOouchi K., Yoshimura J., Yoshimura H., Mizuta R., Kusunoki S. and Noda A., 2006: Tropical cyclone climatology in a global-warming climate as simulated in a 20km-mesh global atmospheric model: Frequency and wind intensity analyses, J. Meteor. Soc. Japan, 84, 259-276のFig. 2, 3をSecretariat of the Pacific Community発行の"Vulnerability of fisheries and aquaculture in the Pacific to climate change"の"Observed and projected changes in tropical Pacific surface climate"の章に転載。

2) Marvin A. Geller氏からMatsuno, T., 1966: Quasi-geostrophic motions in the equatorial area, J. Meteor. Soc. Japan., 44, 25-43.の図をAmerican Geophysical Society monographに引用。

3) Rosbintarti Kartika Lestari氏からHamada et al., 2002: Spatial and Temporal Variations of the Rainy Season over Indonesia and their Link ENSO. J. Meteor. Soc. Japan, 80, 285-310. の Fig.5 と Murakami, T. and J. Matsumoto, 1994: Summer Monsoon over the Asia Continent and Western North Pacific. J. Meteor. Soc. Japan., 72, 719-745のFig. 4, 5 をVDM Publishing House刊行の"Mechanisms of Seasonal March of Precipitation over Maritime Continent"に転載。

・後援名義等使用依頼受付

名称：分析展2010・科学機器展2010合同展

1) 主催：日本分析機器工業会，日本科学機器団体連合会

2) 期日：2010年9月1日（水）～3日（金）

3) 場所：幕張メッセ国際展示場（千葉市美浜区）

4) 名義：後援

名称：日本流体力学会年会2010

1) 主催：日本流体力学会

2) 期日：2010年9月9日（木）～11日（土）

3) 場所：北海道大学高等教育機能開発総合センター（札幌市北区）

4) 名義：協賛

名称：第24回数値流体力学シンポジウム

- 1) 主催：日本流体力学会
- 2) 期日：2010年12月20日（月）～22日（水）
- 3) 場所：慶應義塾大学日吉キャンパス（横浜市港北区）
- 4) 名義：協賛

- ・日本学術振興会から著作権の契約満了を迎える学術用語集気象学編の著作権更新について相談があり，更新しないこととした．在庫分は継続販売する．

会計…2010年4月分の収支及び現預金検査報告

天気…Vol. 57 No. 5（2010年5月号）の掲載記事と，Vol. 57 No. 6（2010年6月号）予定記事の報告．

気象研究ノート…「気象学と海洋物理学で用いられるデータ解析法」が入稿したことが報告された．

SOLA…5月25日に運営部会を開催予定であることが報告された．また，進捗が遅い論文に対しては編集者が積極的に関与していくことが報告された．

講演企画…2010年度秋季大会のスケジュール案について報告．

教育と普及…地方支部との連携に関してポータルサイトを作っていくことが報告された．

国際学術交流…国際学術研究集会出席補助金について，3名の補助を決定したことが報告された．

電子情報…2010年3月の気象学会ホームページのアクセス状況（99,847件）について報告．

- ・公募情報掲載数15件，うち海外2件．

コンソーシアム…共同研究の実施期間延長と運営担当者を変更した．

平成22年6月23日

社団法人日本気象学会

議長 新野 宏

署名人 藤谷徳之助

署名人 石田 純一